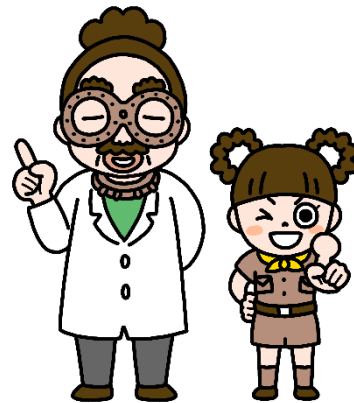




じょうもんまな
縄文学びのガイド

きたじょうもんまな
北の縄文を学ぼう!

いせきとお
ビデオクリップ⑧～17遺跡を通してわかること／シリアル・ノミネーション～



[ビデオクリップ 解説 \(北海道・北東北の縄文遺跡群①\)](#) [1](#)

[ビデオクリップ 解説 \(北海道・北東北の縄文遺跡群②\)](#) [2](#)

[ビデオクリップ 解説 \(北海道・北東北の縄文遺跡群③\)](#) [3](#)

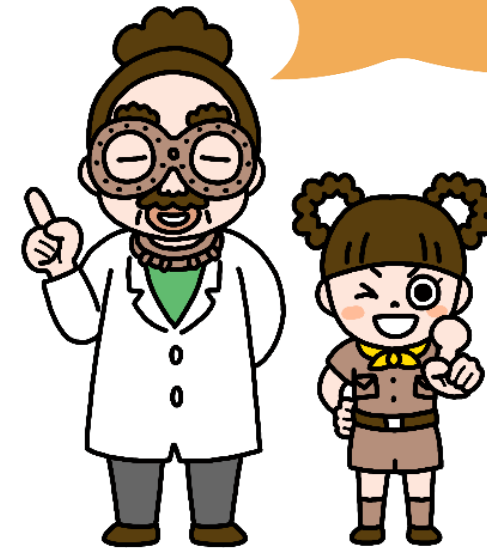
[【調べ学習用】北海道・北東北の縄文遺跡群に詳しくなろう!](#) [4](#)

[ワークシート](#) [5](#)

[ワークシート \(答え\)](#) [6](#)

[指導者用ビデオクリップ解説](#) [7・8](#)

み
見たいページのタイトルを
クリックするとそのページ
にジャンプできるよ!





ビデオクリップ

解説 (北海道・北東北の縄文遺跡群①)



北海道・北東北の縄文遺跡群は、北海道、青森県、岩手県、秋田県にある縄文時代のムラ(集落)やお墓、まつりをした場所など、17の構成資産で構成されています。また、世界遺産には登録はされていませんが構成資産に関係の深い2つの関連資産※があります。

農耕社会以前の人々の生活と精神文化を伝える貴重な遺産であることが認められ、2021(令和3)年7月にユネスコ世界文化遺産に登録されました。

国内にある世界文化遺産では、20番目(令和5年2月現在国内全20か所)に登録されました。

※縄文遺跡として顕著な価値を有しており、縄文遺跡群と関連が深く、一体的に保存活用を図っていく資産



ビデオクリップ 解説 (北海道・北東北の縄文遺跡群②)



勉強したいステージのタイトルをクリックするとその動画にジャンプできるよ！



「北海道・北東北の縄文遺跡群」では、縄文時代を定住生活の開始・発展・成熟（成長しきった状態）の過程を示す3つの大きなステージに区分し、さらにそれぞれを2つに小さく区分しています。

17の構成資産は、縄文の人々の暮らしがどのようににはじまり発展してきたかを切れ目なく私たちに示す資産として、とても重要な価値があります。その価値については次のページで確認しましょう。

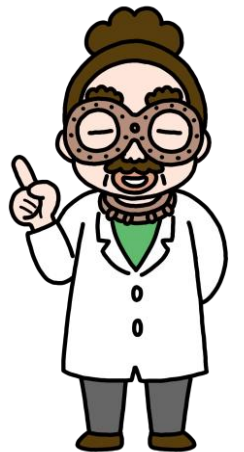


世界遺産としての価値

①	1万年以上ものあいだ、狩りや漁、木の实や貝の採集をしながら定住したこと
②	人々のいのりやまつりの様子がわかること
③	多様な環境を活用して様々な場所に定住したこと
④	定住の始まりから発展していくムラの様子を示すこと

北海道・北東北の縄文遺跡群は、17の構成資産で構成されており、これらの遺跡は、1万年以上にわたり続いた縄文文化の変遷を示す一連の資産のグループとして、当時の定住生活の様子やムラの発展の様子、人々のいのりやまつりの様子、身近な資源を利用した技術や道具が発達した様子などさまざまなことを現代の人々に伝えてくれます。

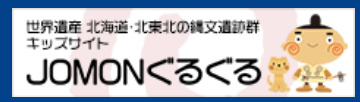
上記の縄文の人々の暮らしがどのようににはじまり発展してきたかをひとまとまりのものとして私たちに示す資産として、とても重要な価値であるだけでなく、遺跡をしっかりと保護・保全している取組みが整っていることも世界文化遺産として認められる理由となりました。





【調べ学習用】北海道・北東北の縄文遺跡群に詳しくなろう！

	遺跡の名前	遺跡があるところ	遺跡の特徴 (URLをクリックすると「JOMON ぐるぐる」にジャンプします)
構成資産	垣ノ島遺跡	函館市	https://jomon-japan.jp/kids/learn/map/kakinoshima/
	北黄金貝塚	伊達市	https://jomon-japan.jp/kids/learn/map/kitakogane/
	大船遺跡	函館市	https://jomon-japan.jp/kids/learn/map/ofune/
	入江貝塚	洞爺湖町	https://jomon-japan.jp/kids/learn/map/irie-takasago/
	高砂貝塚	洞爺湖町	https://jomon-japan.jp/kids/learn/map/irie-takasago/
	キウス周堤墓群	千歳市	https://jomon-japan.jp/kids/learn/map/kiusu/
関連資産	鷺ノ木遺跡	森町	https://jomon-japan.jp/kids/learn/map/washinoki/



「北海道・北東北の縄文遺跡群」のうち北海道には、6つの構成資産と1つの関連資産があります。

それぞれの遺跡について、「JOMON ぐるぐる」に詳しい解説があるので、クリックして調べてみよう。



ワークシート

ねん 年
くみ 組
なまえ 名前

きた じょうもん まな
北の縄文を学ぼう!

いせき とお
ビデオクリップ⑧～17遺跡を通してわかる
こと/リアル・ノミネーション～

ほっかいどう きたとうほく じょうもん いせきぐん
① 「北海道・北東北の縄文遺跡群」が「世界遺産」になった理由は何だと思えますか？

ほっかいどう きたとうほく じょうもん いせきぐん
② 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の「世界遺産」としての価値をメモしよう。

ワークシート

こた
答え

ねん 年
くみ 組
なまえ 名前

きた じょうもん まな
北の縄文を学ぼう!

いせき とお
ビデオクリップ⑧～17遺跡を通してわかる
こと/リアル・ノミネーション～

ほっかいどう きたとうほく じょうもん いせきぐん せかい いざん
① 「北海道・北東北の縄文遺跡群」が「世界遺産」になった理由は何だと思いませんか？

じょうもん ひとびと く はってん わたし し
縄文の人々の暮らしがどのようにはじまり発展してきたかをひとまとまりのものとして私たちに示す
しざん じゅうよう かし
資産として、とても重要な価値があるから。

ほっかいどう きたとうほく じょうもん いせきぐん せかい いざん かし
② 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の「世界遺産」としての価値をメモしよう。

まんねん かりょう か りょう き み かい さいしゅう ていじゅう
① 1万年以上ものあいだ、狩りや漁、木の实や貝の採集をしながら定住したこと

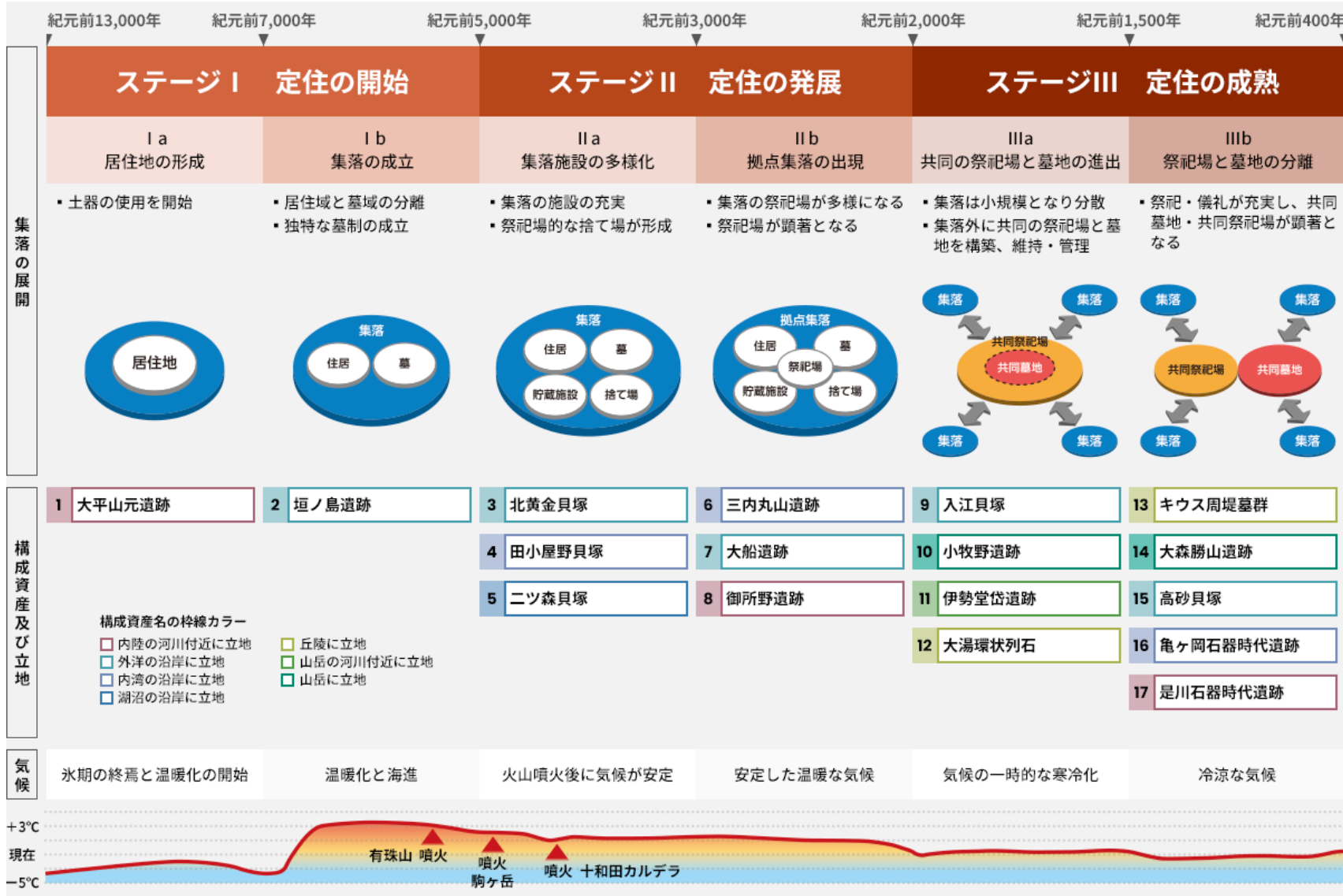
ひとびと ようす
② 人々のいのりやまつりの様子がわかること

たよう かんきょう かつよう さまざま ばしょ ていじゅう
③ 多様な環境を活用して様々な場所に定住したこと

ていじゅう は はってん ようす し
④ 定住の始まりから発展していくムラの様子を示すこと



指導者用 | ビデオクリップ解説 (シリアル・ノミネーション)



集落展開及び精神文化に関する6つのステージ

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、17の構成資産から成る一つの世界遺産です。年代と定住の段階が異なる遺跡は、それぞれの時期の特徴や変遷を示し、また気候変動による自然環境の変化に適応しながら一万年以上続いた人々の暮らしを今に伝える重要な役割を果たしています。

このように複数の資産から一つの遺産を構成する方式は「シリアル・ノミネーション」と呼ばれています。

出典：縄文遺跡群世界遺産本部



指導者用 | ビデオクリップ解説 (ユネスコ世界文化遺産としての価値)

「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、第44回世界遺産委員会拡大大会合において、世界遺産一覧表に記載されました。「北海道・北東北の縄文遺跡群」の価値は、下の4つにまとめることができます。これらは17の遺跡からなる「シリアル・ノミネーション」として一連の資産として構成されることで整理できます。

世界遺産としての価値

①	1万年以上ものあいだ、狩りや漁、木の実や貝の採集をしながら定住したこと	<p>自然資源をうまく利用した生活のあり方を示すこと 縄文遺跡群は、人々が森林資源や水産資源を持続的に管理・利用することによって、1万年以上の長期間にわたり採集・漁労・狩猟による定住が営まれたことを示す稀有な例です。</p>
②	人々のいのりやまつりの様子がわかること	<p>祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと 縄文遺跡群にみられる墓や、貝塚・盛土、石を円環状に配置した環状列石、土偶などは、祖先や自然を敬うところ、豊穡への祈りなど、人々の精神文化を明瞭に示します。</p>
③	多様な環境を活用して様々な場所に定住したこと	<p>集落の立地と生業との関係が多様であること 縄文遺跡群は、人々が食料を安定的に確保するため、山地、丘陵、内湾や湖沼の沿岸、河川付近などに集落をつくり、その環境に応じて技術や道具を発達させてきたことを具体的に示します。</p>
④	定住の始まりから発展していくムラの様子を示すこと	<p>集落形態の変遷を示すこと 縄文遺跡群は、1万年以上継続した生活の中で、気候変動・火山噴火などの環境変化や社会のあり方に応じて、人々が集落のかたちを変えてきたことを明瞭に示します。</p>

※教示目的より、児童・生徒への説明用の文章と対比しております。